619

(1)

この電波の振動数vは、

$$\lambda = \frac{c}{\nu}$$
 より、
$$\lambda = 3.0m \text{ , } c = 3.0 \times 10^8 \, \text{m/}_S \text{ を代入して、} \\ 3.0 = \frac{3.0 \times 10^8}{\nu} \\ \therefore \nu = 1.0 \times 10^8 \text{Hz}$$

光子のエネルギーEは、

$$E=hv$$
 より、
$$h=6.6\times 10^{-34}\,J\cdot s\ ,\ v=1.0\times 10^8 Hz\$$
を代入して、
$$E=(6.6\times 10^{-34})\cdot (1.0\times 10^8) \\ =6.6\times 10^{-26}J$$

(2)

出力10kWということは、1秒間に10kJのエネルギーが出力されるということである。 1 秒間に放出される光子の個数 e^{N} とすると、

$$N \cdot E = 10 \times 10^3 J/s$$

 $E = 6.6 \times 10^{-26} J$ を代入して、
 $N = 1.52 \times 10^{29}$ 個/s